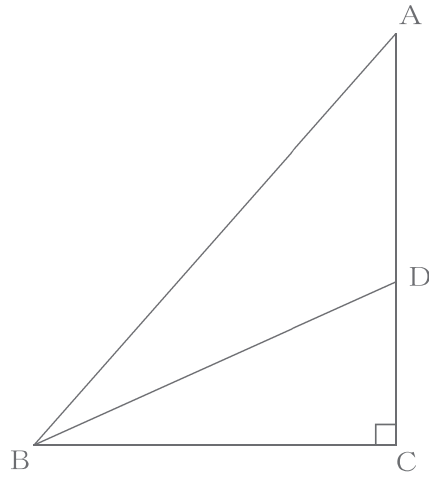


- 4 下の図のように、 $\angle BCA = 90^\circ$  の直角三角形  $ABC$  があり、 $\angle ABC$  の二等分線と辺  $AC$  の交点を  $D$  とします。  
次の問いに答えなさい。(配点 16)



- 問1  $\angle BAC = 40^\circ$  のとき、 $\angle ADB$  の大きさを求めなさい。

問2 望さんは、辺AB上に点Eを、 $BC = BE$ となるようにとり、線分BDとCEの交点をFとしました。さらに、望さんは、それぞれの点の位置を調べ、「4点B, C, D, Eが1つの円周上にある」と予想し、予想が成り立つことを証明するために、次のような見通しを立てています。

(望さんの見通し)

4点B, C, D, Eが1つの円周上にあることを証明するためには、2点D, Eが直線BCについて同じ側にあるので、 $\angle BEC = \angle$   であればよい。  
このことから、 $\triangle$   と $\triangle$   が相似であることを示したい。

次の(1), (2)に答えなさい。

(1)  ~  に当てはまる文字を、それぞれ書きなさい。

(2) 望さんの見通しを用いて、予想が成り立つことを証明しなさい。

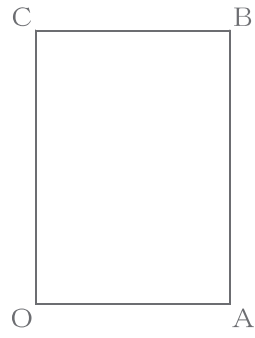
**5** 次の問いに答えなさい。(配点 19)

問1 図1のように、長方形OABCがあり、 $OA = 4\text{ cm}$ ,  
 $OC = 4\sqrt{2}\text{ cm}$  とします。

次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 対角線ACの長さを求めなさい。

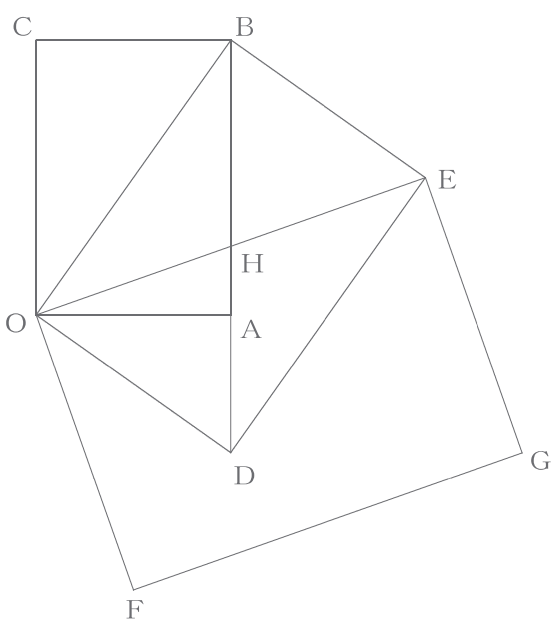
図1



(2) 図2のように、図1の長方形OABCと、それと相似な2つの長方形ODEB, OFGE  
 があります。長方形ODEBの対角線BD, OEの交点をHとすると、 $\triangle OAH$ の面  
 積を求めなさい。

ただし、3点B, A, Dは一直線上にあることがわかっています。

図2



問2 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の数の和を  $n$  とします。

次の(1), (2)に答えなさい。

- (1)  $\sqrt{102n}$  が  $a\sqrt{b}$  の形で表すことができるとき、 $n$  の値をすべて求めなさい。また、その求め方を説明しなさい。

ただし、 $a, b$  は自然数とし、 $a > 1$  とします。

- (2)  $\sqrt{102n}$  が  $a\sqrt{b}$  の形で表すことができる確率を求めなさい。

ただし、 $a, b$  は自然数とし、 $a > 1$  とします。